

自治体（他地域）への事業紹介活動
（担当：遠座）

9月の動き

●高石市市議会議員に私たちの活動を説明（9月1日）
私たち NPO の会員で高石市在住の二宮氏からの要請で、高石市市議会議員 畑中 政昭氏 の事務所に、健康・生きがい就労トライアルについて説明しました。

畑中議員は、定年後の暮らしや生きがいづくりに関心のある方で、「高石市でも、市と相談しながら保育所などで、スモールスタートで始めて行きたい」とコメントされました。

●兵庫県福祉部を訪問。健康・生きがい就労トライアルについて説明（9月20日）

兵庫県議会議員風早氏（宝塚選挙区）の紹介で、中江副理事長と神戸市中央区下山手通にある兵庫県庁を訪問し、福祉部高齢政策課田畑課長、地域包括ケア推進班大塚班長、介護人材対策班森本班長に私たち NPO の活動について紹介しました。

兵庫県は、私たちが宝塚市で推進している未経験高齢者でも就労可能な就労トライアルと類似の事業を“ひょうごケア・アシスタント募集”として2019年から実施しています。介護事業所には就労高齢者の給与の一部を補填する補助金も付けているようですが、全県で参加事業者が、施設介護 29、訪問介護 5 しかなく、宝塚市内の事業者は参加ゼロで、県と宝塚市の連携の希薄さに驚きました。県高齢政策課から、私たちに対し今後、県の事業に協力して欲しい旨の依頼がありました。

●「アジア健康寿命イノベーション賞 2022」で準大賞を受賞（9月29日）

宝塚市での健康・生きがい就労トライアルの取組みが「アジア健康寿命イノベーション賞 2022」自立支援部門で準大賞を受賞したとの内容で、日本国際交流センター及び宝塚市からプレスリリースがありました。

アジア健康長寿イノベーション賞は、日本政府による「アジア健康構想」の一環として、日本を含むアジア14か国を対象に、地域や高齢化による様々な課題の解決となる革新的な取組に与えられる賞です。

私たちの取組みは、2020年に厚生労働省の「第9回健康寿命をのばそう！アワード」において厚生労働省老健局長優良賞も受賞しており、今回の受賞により、国際的にも認められた形です。11月8日東京プリンスホテルで授賞式が行われます。

◆日本国際交流センターホームページ：アジア健康長寿イノベーション賞

<https://www.jcie.or.jp/japan/2022/09/29/post-16170/>

◆宝塚市ホームページ：アジア健康長寿イノベーション賞

<https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/kenkofukushi/1026176/age-friendly/1047674.html>



10月の動き

23日 伊丹市の“男性の地域社会デビューを応援する会”での講演

27日 大東市大東夕学講座第1回での講演

大阪大学大学院医学系（老年・総合内科）チーム、医療系ITスタートアップ企業等と
プチ就労を促進するシステムに関する研究開発の進め方についての打合せ
などを行います。

②独自企画 スマホ講座チューター養成講座

●スマホ講座チューター養成講座を宝塚市立男女共同参画センター・エルで、9月15日、29日実施。23名の申し込みがあり、開催。22名のチューター候補が誕生。実習2回を経てチューターとして活動していただきます。



啓発・研修事業分野（担当：山口）

※スマホ講座関連※

9月の動き

①フレミラ宝塚

●Androidコース2年生とiPhoneコース2年生を9月7日、8日、21日、22日に実施。9月からは井川講師がフレミラ情報誌制作のための人に伝わるビジュアルについて講義をしています。

●初心者向けスマホコース（Android）後期半年コースが始まりました。（9月8日、22日）

●宝塚グラファァー養成講座 9月1日、15日、29日。うち2回は外部講師 原田義則氏を迎えて スマホの写真で気持ちを伝えるための心構えと技法について2回の講座をしていただきました。



③摂津市社会福祉協議会

●初心者向けスマホ講座 9月5日、20日
●スマホ相談カフェ+Zoom講座 9月20日
これは、8月予定分がコロナ感染拡大で延期となっていたものを再開した分です。

④川西市川西公民館

●初心者向け Android スマホ講座を9月13日、27日に実施。

10月の動き

①フレミラ宝塚

・Androidコース2年生 10月19日
・iPhoneコース2年生 10月20日
・初心者向けスマホコース（Android）後期半年コース 10月6日、20日
・宝塚グラファァー養成講座 10月13日、27日
フレミラ祭取材演習

②摂津市社会福祉協議会

・チューター養成講座 10月18日、25日

③川西市川西公民館

・初心者向けスマホ講座 10月11日

④大阪市西区老人クラブ

・初心者向けスマホ講座 10月1日、15日、11月1日
初回だけ大阪ガスハグミュージアムで実施、2回目以降は西区社会福祉協議会で実施。

～プロジェクト別にご紹介します～

子育て支援事業 (担当：橋之爪)

シニアの子育て支援 (SOMPO 助成金事業)

9月、子育て情報の収集を3名の方にお手伝い頂きました。チラシや取り組みなど、子育てに関わるあらゆる紙媒体の情報を、市内外から大量に集めて頂き、同時にチラシの配下場所などの情報などもまとめて頂きました。この情報は、今後の活動に役立てていきます。

ここおるも参加！ スマホ de デジタルラリー

まちのつどいばここおるで、スマホでQRコードを読み取り、スタンプを集めるデジタルラリーに参加しています。(宝塚市商工会議所主催)

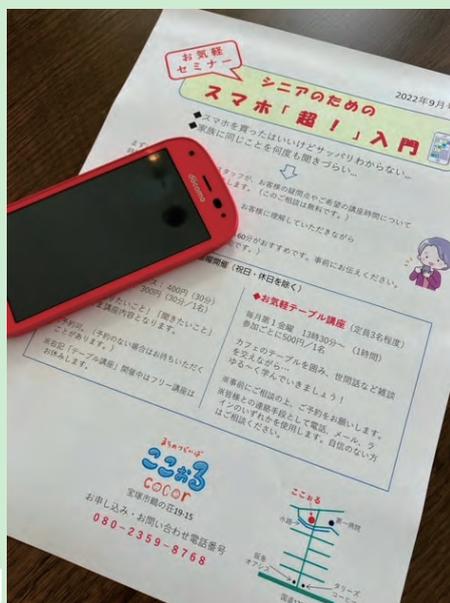
期間は10/1～10/31まで。スタンプを4つ以上貯めると景品に応募できます。スマホ練習にもちょうど良い機会になるかも？



ここおる スマホカフェ (担当：堀内)

9月のここおるスマホ相談カフェですが、地元自治会にお願いしてチラシの全戸回覧を行ったことが奏功したのか、新規のお客様が3名も来ていただきました。

ここおるの地元・鶴の荘は、高齢者が多く、電話とメールさえできればいいとおっしゃる方が多いですが、中にはパソコンも教えてほしいとの声もあり、皆様の知りたいこと、聞きたいことをそのままカリキュラムにして展開していきたいと思えます。



10月

大東夕学 (担当：井川)

受講料 無料

たいとうせきがく

大東夕学

第1期生募集

5回シリーズ
※3回以上受講の方には、修了書をお渡しします。
終了後も、活動をサポート。

毎月第4木曜日 18:00～20:00

シニアのための実学、大東夕学が始まる

まさに今を学び、行動する

それは、時代や社会、地域の変化を意識し、

人生100年時代を生き抜く方法。

大東シニア walker
大東夕学
お申し込みには、大東シニアのことがわかり大東シニア walker ファイルプレゼント！

チラシやポスターは大東の夕景イメージを使用しています。ただ掲示するだけでなく、能動的に、泥臭く、ドブ板作戦で参加を呼びかけています。企画者の熱量を感じていただきたい。人を動かすのは、ムダと思われるかも知れませんが、情と熱だと考えます。

2022年10月27日

「Discover Myself」

地域で生きる新しい自分 再発見！

講演：長くなった後半人生 地域で生きるということ NPO 健康・生きがい就労ラボ理事長 遠藤 佳明 (キャリアコンサルタント)

ワークショップ：ライフストーリー作成、自分再発見！

| | | | |
|--|---|---|---|
| <p>2022年11月24日</p> <p>ひとまちくらしいきいきひとりで楽しめるまちづくり 井上 博晶氏 (大東産業大学 講師)</p> <p>ワークショップ</p> | <p>2022年12月22日</p> <p>進取の気性で乗り切る歴史が輝ける 森田 和馬氏 (大東歴史民俗資料館 館長)</p> <p>ワークショップ</p> | <p>2023年1月26日</p> <p>進んでいる大東シニア多彩な道路 自分の介護を考える 西村 悦子氏 (生活サポートセンター 監)</p> <p>ワークショップ</p> | <p>2023年2月23日</p> <p>大東シニアの道路ナビ大東市で活躍するシニア団体大集合 活動シミュレーション</p> <p>ワークショップ</p> |
|--|---|---|---|

●会場：大東市立 生涯学習センター アクロス 4F 特別会議室

※テーマ等変更する場合があります。

大東市高齢者支援課とタッグを組んで、地域創生リーダー育成のための大東夕学を10月27日から5回シリーズで始めます。普段は動めていてなかなか地域活動に参加できないシニアの地域デビューを促進するため、開始時間を夕方に設定。自分自身の魅力や資源、地域の魅力、リカレントするべきこと、社会の動き、地域が抱える課題を知ってもらい、できることから自ら行動していただけるように工夫しています。